

麻見江ホスピタルは療養生活を快適に過ごして頂けるよう、ゆったりとした広く明るい病室で、行き届いた医療と常に思いやりと優しさを基本とした看護を心掛けた療養型病院です。

## 医療法人眞美会 麻見江ホスピタル理念

「健康こそ人生最高の宝」を基本とし、食を中核とした医療の提供、そして「ハートからハート」を基本に「真心の医療」を提供します。

## 基本方針

医療法人眞美会は基本方針に基づきご利用の皆さまに適切な、「医療」「保健」「福祉」サービスを提供します。

1. ご利用の皆様の権利を尊重します
2. 安心して暮らせる地域づくりの推進
3. ご利用の皆様の満足度の向上

## ☆ 院内行事 ☆



当院ではレクリエーションの一環として定期的に「ものづくり教室」や「カラオケ大会」を開催しています。ものづくり教室では右上写真の様な手芸作品を制作しています。カラオケ大会では本格的なカラオケ機材を使用してのカラオケです。また、当院の理念である「食を中核とした医療の提供」があり、定期的にイベント食を提供しております。先日のイベント食として「バイキング食」を平成30年2月に21日行いました。患者様の食事形態に合わせ、常食からムース食までを準備し、お好みの品をお代わり自由のバイキング食で召し上がって頂きました。普段は食が細い方もこの時ばかりは沢山召し上がってました。こうしたイベント時にはいつもと違う患者様方の生き生きとした表情等がされます。患者様に喜んで頂くだけでなく、患者様の喜ばれる姿は当院の職員の励みにもなっています。



## 無料送迎実施中☆

無料  
送迎車 運行中



ご自宅まで送迎いたします  
☎ 049-296-1155

※ご利用にはいくつかの条件がございます

当院では外来受診をされる患者様の無料送迎を行っております（要予約。送迎地域は鳩山町内のみ。ご自宅から当院間の送迎利用のみです）。送迎する車は人気の「プチバン」タイプのクルマです。広々としたスライドドアは乗り降りも良好、プチバンタイプなので車内の居住性も良好です。

お問合せは…

電話： 049-296-1155 総務担当まで

## 平成29年度職員旅行



当法人では職員の福利厚生と職員の親睦を兼ねて職員旅行を行っております。今回の旅行は群馬県にりんご狩りでした。やはり旅行は癒されますネ。

## <各 部 署 員 紹 介>

本紙面を借りまして日々業務に勤んでいる当院の各課より、業務内容や職員の紹介をさせていただきます。今回は看護部教育調整担当認知症専任よりご紹介します。

平成 24 年入職 看護部 研修調整担当 認知症専任 看護師長 山中 祥



私は山梨県立大学看護実践開発研究センターにて半年間、認知症看護について学んでまいりました。そこでの学びを活かし、現在は麻見江ホスピタルにて認知症看護の実践・指導・相談といった活動を行っています。

麻見江ホスピタルに入院している患者様の多くは、加齢変化による身体機能の低下あり、また認知症を含め治すことが難しい疾患を抱えています。認知症看護の分野では、目標のひとつとして「Well-being」を目指しています。「Well-being」とは、向上が難しい身体機能・認知機能により、これまでの生活を送ることができない状況の中での「最善の健康」のことをさします。

私たちスタッフが考えていかななくてはならないのは、認知症になっても、家に戻ることが難しい状態になっても、いかにその人らしい生活を送っていただけるかであり、残された機能を活かした新しいライフスタイルを創造することができるかであるように思っています。入院している患者様にとって、生活がその人らしく穏やかであり、人生の1ページとして「ここに入院してよかった」と思っていただけ病院を目指していきたいと思ひます。

## ★サービス付き高齢者向け住宅★



『サービス付き高齢者向け住宅 眞美』  
電話 049-277-3185



『サービス付き高齢者向け住宅 麻見江』  
電話 049-299-6813

『サービス付き高齢者向け住宅 眞美』及び「サービス付き高齢者向け住宅 麻見江」はご好評により現在は満室となっております。施設は緑豊かな好立地条件だけでなく、隣設する提携病院への受診連携が迅速である事もご好評を頂いております。ご興味のある方はお問い合わせ下さい。ご見学や入所の相談は、随時承っております。各施設の空室状況のお問い合わせも担当者へご連絡下さい。

## ★移 動 販 売 実 施 中★



眞美ちゃん号 1号



ご高齢で買い物に行くのが困難である方々の為に食料品や日用品を中心とした『眞美ちゃん号』による移動販売を行っております。食料品は管理栄養士が献立・調理したお惣菜を中心に販売しております。お買い求め安い価格設定になっております。ピンク色の自動車ですので見かけたらお立ち寄り下さい

# ★『馬場地域支援館 眞美セントラルキッチン』情報！！★

ハートからハートへ 心と心をつなぐ よし乃郷グループ

地域の皆さまの健康を、食を通じて支える

## 馬場地域支援館 眞美セントラルキッチン



敷地面積 2,886㎡  
建築面積 1,275㎡  
間取面積 613㎡  
生産能力 5,000食/日

よし乃郷グループは、健康で暮らせる食「食」は健康の基本との考えに立ち、特養や病院など7つの施設で医療・介護・予防・生活支援が一体となった事業を展開し、グループ内で地域包括ケアシステムを確立しております。

**食と地域の人々が集う場の提供**  
地産地消を基本として、旬の食材を使った食事の配達や、食事を摂りながら、地域の人々が集う場所の提供もします。

**健康づくり・地域生活支援事業**  
訪問リハビリや訪問看護など、地域での健康な生活を支える地域生活支援事業の実施や、健康づくりを支えます。

**災害時に地域を支援する機能**  
いざという時のため、食料などの備蓄や支援に備え、大規模災害時に避難していただく場所としても想定しています。

**食や健康などの調査・研究協力**  
今までの健康増進への取組みの経験を活かし、行政機関の食や健康などの調査・研究事業等への協力なども行えます。

**住み慣れた地域で、健康で暮らせるようご支援します**  
馬場地域支援館 眞美セントラルキッチンは、最先端調理システムを導入し、徹底した衛生管理を行うとともに、管理栄養士を中心とした人材を配置しています。栄養バランスを考えた「食」、まごころを込めて提供いたします。

また、地産地消を基本に、旬の新鮮な食材で、治療食や介護食など多様な食のニーズに対応します。食材時や介護施設からのご依頼に応えることも可能です。「食」と「健康」に関することは、なんでもご相談ください。

馬場地域支援館 眞美セントラルキッチン 〒355-0355 埼玉県比企郡鳩山町新馬場162番1 TEL 0493-66-0880 FAX 0493-66-0881



先月号でも紹介しました馬場地域支援館を引き続きご紹介いたします。馬場地域支援館は住み慣れた地域で健康で暮らせる様に支援する為、食と地域の人々が集う場の提供、健康づくり・地域生活支援事業、災害時に地域を支援する機能、食や健康などの調査・研究協力の機能を備えた「馬場地域支援館眞美セントラルキッチン」が平成29年度より開業しています。最先端調理システムを設備し、生産能力は5,000食/日が可能で徹底した衛生管理を行うとともに、管理栄養士を中心とした人材を配置しています。地産地消を基本に、旬の新鮮食材を用いた治療食や介護食などの多様な食へのニーズへ対応します。

## ☆ 編集後記 ☆

ワタクシ(編集長)は医療機関従事者でございます。他の人からは医療従事者は「仕事柄、大抵の病気や怪我の事は知っているでしょう。」と言われる事もあります。恥ずかしながら、編集長は大した医学知識も有りませんし、急病人や怪我人に直面したら多分、いや確実に慌てます。

さて、今回は先日の雨の夜に遭遇した交通事故の事を書こうかと思えます。車での帰路の途中で何台かの路上駐車がありました。「何だろう」と通過すると、路上駐車の前で人が倒れており、見た瞬間に「人身事故だ」と解りました。救急車も到着しておらず、事故直後の状況が見て取れます。編集長は「自分は医療関係者だけど、医師でも救急救命士でもないし、怪我人にどう対応しよう…」と躊躇しましたが、このまま知らぬ顔で通り過ぎたら「何故あの時何もなかったのだろう」と絶対に後悔すると思い、すぐに車を路肩に止めて車内から傘とタオルを持って救護に行きました。すると、既に事故を目撃した人達が駆け付けており、パニック状態の加害者の方に落ち着く様に言ったり、倒れている被害者に声掛けする等の救護活動が始まっていました。幸いにも被害者の方には大きな外傷や出血はなく、受け答えも出来ました。救急通報を行い、救急隊の到着を待ちました。間もなくして救急車、警察の順に到着し、被害者の方は救急車で搬送、加害者の方と事故の目撃者の方以外その場を離れ、再び帰路に着きました。現場にいた人達はお互い見ず知らずですが、現場で各人が誰に言われるでもなく行動していました。現場を見ても素通りする車も多かったのも事実ですが、救護活動をする人達が現実にはいた事もまた事実です。咄嗟の出来事に救護活動をする人達がいる、何だか嬉しい気持ちで帰路に着いた編集長でした。

さて、16号発刊日は編集長の愛娘の満六歳の誕生日。長い様で短かった3年間の保育園ももうすぐ卒園します。そして4月を迎えると小学校へ入学します。娘自身も小学校生活へ期待と不安がありますが、子供よりも編集長の方が不安と心配をしている今日この頃です。

-編集長-



馬場 眞美子 著  
「献立もう一品  
ふるさとの野菜と野草  
料理」

ハートからハートへ心と心をつなぐ医療サービス  
医療法人眞美会 麻見江ホスピタル  
〒350-0302 埼玉県比企郡鳩山町大橋愛宕 1066  
電話 049-296-1155 (代表) FAX049-296-1147